森林整備

千葉県　船橋市（森林環境整備委託）

担当者連絡先
（部署）農水産課園芸水産係
（電話番号）047-436-2494

- 千葉県内では、令和元年の台風による倒木が道路や電線などの重要インフラ施設に多大な被害をもたらした。
- そのため、令和2年度に幹線道路等に隣接している5条森林を対象に現場調査を実施し、重要インフラに影響を及ぼす恐れのある森林の有無を確認、その調査結果をもとに危険性が高いと示された箇所から森林整備の候補地を絞り込んだ。
  なお、５条森林とは、森林法第５条において都道府県がたてる地域森林計画の対象となる森林を指す。
- 令和5年度は、7箇所について森林環境整備を実施した。

□　事業内容

台風等の災害時における倒木などによる道路閉塞や電線切断を防ぐために枯損木及び支障木の伐採や枝落とし、下刈り等の森林環境整備を行った。

【事　業　費】21,098千円（うち譲与税21,098千円）
【実　　績】7箇所
　　0.23ha

□　取組の背景

令和元年の台風では、市内でも倒木の被害が発生しており、そのような被害を未然に防ぐために森林環境整備を実施している。

（事業実施前）

（事業実施後）

□　工夫・留意した点

対象地が民有地であることから、事業実施にあっては土地所有者に事業内容を説明し、事業実施に係る同意を書面にて得ている。

□　取組の効果

令和2年度の調査にて危険性が高いと示された箇所について、枯損木及び支障木の伐採や枝落とし、下刈り等の森林環境整備を実施したことにより、台風等の災害時における道路閉塞や電線切断のリスクを軽減することができた。

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円
②私有林人工林面積（※１）：82ha
③林野率（※１）：4.9％
④人口（※２）：642,907人
⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より
※２：「R2国勢調査」より

森林整備

千葉県　船橋市（ナラ枯れ枯損木処理事業委託）

担当者連絡先
（部署）農水産課農業センター
（電話番号）047-457-7481

- 平成29年に千葉県内で初めて確認されたナラ枯れについて、船橋市においても北部を中心に被害が確認されている。
- ナラ枯れ被害拡大防止のため、船橋市農業センター内のナラ枯れによる枯損木９本の伐採、運搬、処分を実施した。

□　事業内容

ナラ枯れ被害の拡大防止を図るため、農業センター内の被害木の伐採、運搬、処分を実施した。

【事　業　費】9,790千円（うち譲与税9,790千円）

【実　　績】伐採、運搬、処分　　9本

□　取組の背景

市北部を中心に、市中部及び西部でもナラ枯れ被害が確認されており、被害拡大防止の観点から伐採等を実施した。

（事業実施前）

（事業実施後）

□　工夫・留意した点

□　取組の効果

被害木の処理により、ナラ枯れの原因である樹木内のカシノナガキクイムシを殺虫することで、ナラ枯れ被害拡大防止に寄与した。

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円
②私有林人工林面積（※１）：82ha
③林野率（※１）：4.9%
④人口（※２）：642,907人
⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より
※２：「R2国勢調査」より

森林整備

千葉県　船橋市（ナラ枯れ枯損木処理事業委託）

担当者連絡先
（部署）農水産課園芸水産係
（電話番号）047-436-2494

- 平成29年に千葉県内で初めて確認されたナラ枯れについて、船橋市においても北部を中心に被害が確認されている。
- ナラ枯れ被害拡大防止のため、令和4年度から民有林における枯損木の処理事業を実施している。
- 令和5年度は、民有林内の枯損木の伐採、運搬、処分を10本、枯損木の運搬、処分を6㎥実施した。

□　事業内容

ナラ枯れ被害の拡大防止を図るため、民有林内の被害木の伐採、運搬、処分を実施した。

また、森林ボランティア団体が伐採し、森林内に玉切りにした被害木の運搬、処分を実施した。

【事　業　費】3,919千円（うち譲与税3,828千円）

【実　　績】・伐採、運搬、処分　10本

・運版、処分　6㎥

□　取組の背景

市北部を中心に、市中部及び西部でもナラ枯れ被害が確認されており、被害拡大防止の観点から伐採等を実施している。

（事業実施前）

（事業実施後）

□　工夫・留意した点

伐採、運搬、処分について、千葉県森林病害虫等防除事業の要件に合致する件については、同補助金を活用した。

□　取組の効果

被害木の処理により、ナラ枯れの原因である樹木内のカシノナガキクイムシを殺虫することで、ナラ枯れ被害拡大防止に寄与した。

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円
②私有林人工林面積（※１）：82ha
③林野率（※１）：4.9%
④人口（※２）：642,907人
⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より

※２：「R2国勢調査」より

森林整備

千葉県　船橋市（ナラ枯れ対策消耗品の購入）

担当者連絡先
（部署）農水産課園芸水産係
（電話番号）047-436-2494

- 平成29年に千葉県内で初めて確認されたナラ枯れについて、船橋市においても北部を中心に被害が確認されている。
- ナラ枯れ被害拡大防止のため、令和4年度から民有林における枯損木の処理事業を実施している。
- 令和5年度は、民有林におけるナラ枯れ対策として、枯損木処理事業に加えナラ枯れ対策消耗品（粘着シート）を配付した。

□　事業内容

民有林のナラ枯れ被害の拡大防止を図るため、ナラ枯れ対策消耗品（粘着シート）を希望する森林ボランティア団体に配付した。

【事　業　費】514千円（うち譲与税514千円）

【実　　績】・3団体
・430枚

□　取組の背景

市北部を中心に、市中部及び西部でもナラ枯れ被害が確認されており、被害拡大防止の観点からナラ枯れ対策消耗品（粘着シート）を配付した。

（設置した消耗品[粘着シート]）

（捕殺したカシノナガキクイムシ）

□　工夫・留意した点

森林ボランティア団体が扱うことから、安全かつ容易に使用ができる消耗品を選定した。

□　取組の効果

ナラ枯れ対策消耗品（粘着シート）により、ナラ枯れの原因であるカシノナガキクイムシを捕殺することで、ナラ枯れ被害拡大防止に寄与した。

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円
②私有林人工林面積（※１）：82ha
③林野率（※１）：4.9%
④人口（※２）：642,907人
⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より
※２：「R2国勢調査」より

森林整備

千葉県　船橋市（千葉県森林クラウドシステム利用料）

担当者連絡先
（部署）農水産課園芸水産係
（電話番号）047-436-2494

- 千葉県が管理する森林情報と、船橋市が管理する伐採造林届・土地所有者情報などは、紙ベース若しくはExcel形式等で個別に管理され、最新の情報が欲しい場合は連絡を取り合って共有する状態であった。
- そのため、千葉県が平成30年度に森林GISをクラウド化した「千葉県森林クラウド」を構築し、県・市町村でリアルタイムで共有できるようにした。
- 令和5年度は、その利用料をシステムベンダーに支出した。

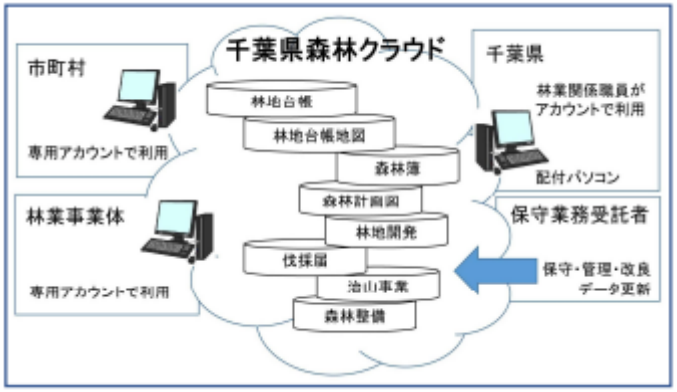
□　事業内容

千葉県が運営する「千葉県森林クラウドシステム」の利用料を拠出し、森林簿や林地台帳、森林計画図等の森林資源情報を共有し効率的に業務を進める。

【事　業　費】84千円（うち譲与税83千円）
【実　　績】利用契約1件

□　取組の背景

「千葉県森林クラウド」は令和元年度から千葉県が運用しているが、効率的な業務推進のため、船橋市においても利用している。



（イメージ図）

□　工夫・留意した点

ナラ枯れ対策や危険木対策（森林環境整備）などの実施の際にも、千葉県森林クラウドシステムを活用した。

□　取組の効果

森林情報の見える化により、森林の全体像を客観的に把握することができた。

また、森林情報の一元管理及びリアルタイムの情報共有により、情報共有に要する時間が削減された。

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円	②私有林人工林面積（※１）：82ha	
③林野率（※１）：4.9％	④人口（※２）：642,907人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

森林整備

千葉県　船橋市（ナラ枯れ枯損木処理事業委託）

担当者連絡先
（部署）公園緑地課整備係
（電話番号）047-436-2566

- 船橋市では、カシノナガキクイムシによる被害の拡大を防止するため、被害木の伐採及び焼却処分を実施している。
- 令和５年度は、被害の拡大を防止するため、アンデルセン公園の被害木の伐採及び焼却処分を実施した。

□　事業内容

カシノナガキクイムシによる被害木の伐採及び焼却処分

- カシノナガキクイムシによる被害の拡大防止のため、被害木の伐採及び焼却処分。

【事　業　費】36,762千円（うち譲与税36,617千円）

【実　　績】アンデルセン公園において、54本の伐採、4本の枯枝処処理及び焼却処分を行った。

□　取組の背景

・船橋市においては、令和元年度にカシノナガキクイムシによる被害の発生が確認された。

・被害の拡大を防ぐため被害木の伐採及び焼却処分を実施している。

□　工夫・留意した点

・有料公園で来園者も多いことから、安全対策を十分に確保しながら作業を実施した。

・羽化した新成虫が脱出する前に作業を実施した。

・被害木の伐採にあたり、根元に幼虫が多く生育していることから、できるだけ地際で伐採を行った。

□　取組の効果

・被害木の早期発見、伐採による焼却処分により、広域的な被害の拡大防止に寄与した。

（被害状況）

（伐採状況）

（伐採後の状況）

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円	②私有林人工林面積（※１）：82ha	
③林野率（※１）：4.9％	④人口（※２）：642,907人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

森林整備

千葉県　船橋市（ナラ枯れ枯損木処理事業委託）

担当者連絡先
（部署）公園緑地課整備係
（電話番号）047-436-2566

- 船橋市では、カシノナガキクイムシによる被害の拡大を防止するため、被害木の伐採及び焼却処分を実施している。
- 令和５年度は、被害の拡大を防止するため、運動公園の被害木の伐採及び焼却処分を実施した。

□　事業内容

カシノナガキクイムシによる被害木の伐採及び焼却処分

- カシノナガキクイムシによる被害の拡大防止のため、被害木の伐採及び焼却処分。

【事　業　費】4,125千円（うち譲与税4,125千円）

【実　　績】運動公園において、12本の伐採、処理及び焼却処分を行った。

□　取組の背景

・船橋市においては、令和元年度にカシノナガキクイムシによる被害の発生が確認された。

・被害の拡大を防ぐため被害木の伐採及び焼却処分を実施している。

□　工夫・留意した点

・大会やイベント等を避けて、比較的利用者が少ない日に作業を実施した。

・羽化した新成虫が脱出する前に作業を実施した。

・被害木の伐採にあたり、根元に幼虫が多く生育していることから、できるだけ地際で伐採を行った。

□　取組の効果

・被害木の早期発見、伐採による焼却処分により、広域的な被害の拡大防止に寄与した。

（被害状況）

（伐採状況）

（伐採後の状況）

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円	②私有林人工林面積（※１）：82ha	
③林野率（※１）：4.9％	④人口（※２）：642,907人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

森林整備

千葉県　船橋市（ナラ枯れ枯損木処理事業委託）

担当者連絡先
（部署）青少年課青少年事業係
（電話番号）047-436-2903

➢ 船橋市では、船橋市立大神保青少年キャンプ場内（以下、キャンプ場）の森林における、ナラ枯れによる樹木被害が生じている。
➢ このため、令和５年度はナラ枯れによる樹木被害拡大防止及び落枝等からの利用者の安全確保のため、枯損木の伐採等を実施。

□　事業内容

・ナラ枯れ被害木の伐採及び支障枝除去処分
⇒ナラ枯れ被害の拡大防止を図るため、被害木を伐採したほか、
　併せて危険木・支障枝の伐採処分を実施。
【事　業　費】14,905千円（うち譲与税14,905千円）
【実　　績】伐採 83本

□　取組の背景

・船橋市立大神保青少年キャンプ場は、自然の中でのキャンプ活動を通じて健全な青少年の育成を図ることを目的とした社会教育施設であり、市内外から、令和５年度実績で計9,409名（月平均約784名）が訪れるなど、年間を通して青少年関係団体のイベント等をはじめ、様々な形で活用されている。
・ナラ枯れ被害の拡大防止により、森林保全を図ることで、キャンプ場利用者の安全確保と青少年の健全育成に寄与する。

（作業前）

（作業後）

□　工夫・留意した点

・船橋市立大神保青少年キャンプ場の管理運営業務として場内の見回りを管理業者に委託。日報等により情報共有することで、被害木の迅速な特定・処理委託に繋げた。

□　取組の効果

・倒木被害等の防止によるキャンプ場利用者の安全確保
・周辺樹木へのナラ枯れ被害拡大防止による森林保全

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円	②私有林人工林面積（※１）：82ha	
③林野率（※１）：4.9％	④人口（※２）：642,907人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

人材育成・確保

千葉県　船橋市（千葉県森林経営管理協議会負担金）

担当者連絡先
（部署）農水産課園芸水産係
（電話番号）047-436-2494

- 森林経営管理法により、市町村がその区域内に存する森林について経営管理を図る森林経営管理制度が新たに設けられた。
- 市町村が新たに行うこととなった森林整備施策と関連施策を円滑に進めることを目的に、令和3年に千葉県森林経営管理協議会が設立された。
- 同協議会は県内38の市町村により構成されており、会費を同協議会に拠出している。

□　事業内容

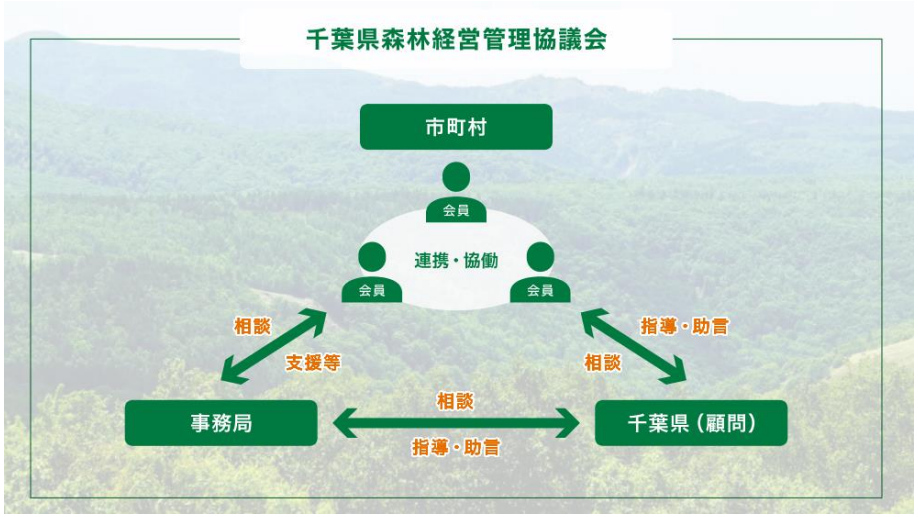
県内の会員市町村で組織される「千葉県森林経営管理協議会」に会費を拠出し、協議会が行う市内の実情に合わせた森林環境譲与税の使途の検討等の相談対応、情報共有等を活用した。

【事　業　費】199千円（うち譲与税199千円）

【実　　績】負担金支払い1件

□　取組の背景

森林経営管理法の施行や森林環境譲与税の創設により、新たな森林施策への取組が必要となっている。



（イメージ図：千葉県森林経営管理協議会ホームページより）

□　工夫・留意した点

□　取組の効果

千葉県森林経営管理協議会に参加することにより、森林施策に関する個別相談会や日常的な相談対応が実施できたほか、同協議会が主催する研修会に参加することができた。

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円	②私有林人工林面積（※１）：82ha	
③林野率（※１）：4.9%	④人口（※２）：642,907人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

木材利用・普及啓発

千葉県　船橋市（公園施設修繕）

担当者連絡先
（部署）公園緑地課整備係
（電話番号）047-436-2566

- 船橋市では、「船橋市建築物等における木材利用促進方針」を策定し、千葉県産の木材の利用拡大を図っている。
- 令和５年度は、アンデルセン公園のパーゴラ修繕において、千葉県産の木材を使用した。

□　事業内容

千葉県産の木材を使用した公園施設の改修

- アンデルセン公園にある木造のパーゴラの木材の腐朽による改修に、千葉県産の木材を使用した。

【事　業　費】15,345千円（うち譲与税13,600千円）

【実　　績】パーゴラ　３基

□　取組の背景

・船橋市では、「船橋市建築物等における木材利用促進方針」を策定し、地域産材を利用した木造化・木質化等を促進することによって、市民に安らぎとぬくもりのある健康的で快適な公共空間を提供するとともに、循環型社会の構築や地球温暖化の防止、脱炭素社会の実現、木材産業の振興、森林整備の促進などに資することを目的としている。

□　工夫・留意した点

・有料公園で来園者が多いことから、閑散期に作業を実施した。

□　取組の効果

・老朽化した施設の改修に千葉県産の木材を使用したことで、県内の森林整備の促進に寄与した。

（腐朽状況）

（改修後）

（千葉県産木材）

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円	②私有林人工林面積（※１）：82ha	
③林野率（※１）：4.9％	④人口（※２）：642,907人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

木材利用・普及啓発

千葉県　船橋市（ボートハウス修繕）

担当者連絡先
（部署）公園緑地課整備係
（電話番号）047-436-2566

- 船橋市では、「船橋市建築物等における木材利用促進方針」を策定し、千葉県産の木材の利用拡大を図っている。
- 令和５年度は、アンデルセン公園のボートハウス修繕において、千葉県産の木材を使用した。

□　事業内容

千葉県産の木材を使用した公園施設の改修

- アンデルセン公園にある木造のボートハウスの木材の腐朽による改修に、千葉県産の木材を使用した。

【事　業　費】8,580千円（うち譲与税7,600千円）

【実　　績】ボートハウス　１棟

□　工夫・留意した点

・有料公園で来園者も多いことから、閑散期に作業を実施した。

□　取組の背景

・船橋市では、「船橋市建築物等における木材利用促進方針」を策定し、地域産材を利用した木造化・木質化等を促進することによって、市民に安らぎとぬくもりのある健康的で快適な公共空間を提供するとともに、循環型社会の構築や地球温暖化の防止、脱炭素社会の実現、木材産業の振興、森林整備の促進などに資することを目的としている。

□　取組の効果

・老朽化した施設の改修に千葉県産の木材を使用したことで、県内の森林整備の促進に寄与した。

（腐朽状況）

（改修後）

（千葉県産木材）

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円	②私有林人工林面積（※１）：82ha	
③林野率（※１）：4.9％	④人口（※２）：642,907人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

木材利用・普及啓発

千葉県　船橋市（木製製品の購入）

担当者連絡先
（部署）保育運営課施設係
（電話番号）047-436-2500

➢ 船橋市では、「船橋市建築物等木材利用促進方針」を策定し、木質化等の取組を推進している。
➢ このため、船橋市の公立保育所全園に木製の備品や消耗品の購入を行った。

□ 事業内容

・公立保育所に国産木材を使用した木製製品の購入を行った。

【事 業 費】12,515千円（うち譲与税12,514千円）
【実　　績】備品…仕切り棚、ロッカー、簡易棚等
　　消耗品…積み木、ひのきコースター等

□ 取組の背景

・船橋市の公立保育園では、木製の玩具等に触れる機会が少なかった。また、設備の老朽化が問題となっていた。

□ 工夫・留意した点

・国産木材を使った製品とした。
・こどもたちの木育につながるように玩具等の購入を積極的に行った。

□ 取組の効果

・購入した木製製品を国産とすることで、国内の森林整備の促進に寄与した。
・こどもたちが木製の玩具等に触れる機会が増加し、こどもたちの木育に貢献した。

（ロッカー）

（積み木）

（玩具）

◇ 基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円	②私有林人工林面積（※１）：82ha	
③林野率（※１）：4.9%	④人口（※２）：642,907人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

木材利用・普及啓発

千葉県　船橋市（木製製品の購入）

担当者連絡先
（部署）議会事務局総務調査課総務係
（電話番号）047-436-3012

➢ 議会見学会の記念品として、木製製品を参加者に対し配付した。
➢ 「船橋市議会」と名前を入れ、国産ヒノキ間伐材を活用して作成。天然木を使用し、木目の形や色はひとつずつ異なる。

□　事業内容

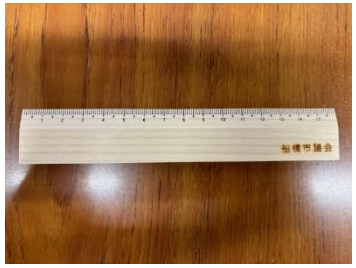
木製製品の購入

- 小学生、中学生、高校生を対象とした議会見学会の記念品として、木製スケール（定規）を参加者に対して配付した。

【事　業　費】32千円（うち譲与税31千円）
【実　　績】木製スケール（定規）　100個

□　取組の背景

・従来の記念品は、「記念品を配付する」という目的のみに主眼が置かれており、記念品配付による「宣伝効果」を十分に活かせていなかった。
　そのため、国産の木材を活用した木製スケールを記念品として配付することで、森林整備の普及啓発や木材利用の促進に関する周知を図ることとした。



（木製スケール）

（同封している用紙）

□　工夫・留意した点

・国産の木材を利用したことがわかるように用紙を同封している。

□　取組の効果

・国産木材を使用していることを周知することで、森林整備の普及啓発等に寄与した。

◇　基礎データ

①令和５年度譲与額：67,942千円	②私有林人工林面積（※１）：82ha	
③林野率（※１）：4.9％	④人口（※２）：642,907人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より